

地域住宅生産者グループ

全建総連福島（福島県建設労働組合連合会）

025

地域型復興住宅の名称	対象となる地域
ゆうゆう住宅「憩(IKOI)」 ゆうゆう住宅「望(NOZOMI)」	福島県全域

グループの特徴とメッセージ

当団体は、各地区に代表設計事務所、代表工務店を配置し、県内全域に協力工務店 2,500 社（一人親方含む）、173 社の設計事務所、18 社の木工・製材工を有しており、土木、板金、左官、塗装など住宅建設の関連職種も含め、4,588 社（7,200 名）が加盟し、地域性に配慮した住宅建築に実績があります。また宅建業者、税理士、弁護士、金融機関などの連携で、土地の取得から住宅の建設、登記までワンストップサービスを実現します。さらに、「ゆうゆう住宅」シリーズは、地盤調査、かし保険、住宅履歴などを整備し、長期優良住宅にも対応出来る木造軸組住宅です。被災者の皆さまに、高耐久な住宅を提供します。お問合せは大玉村・全建総連福島事務所に対応します。

グループの基本情報

グループ名称	全建総連福島 (福島県建設労働組合連合会)
所在地	福島県安達郡大玉村玉井字 北ノ内 65-1
結成年月	1960 年 4 月
グループ形態	任意団体
主たる業態	施工
グループ構成 ※各事業者名 は別紙	合計 255 社 原木供給 : 6 社 製材 : 11 社 建材流通 : 1 社 プレカット : 3 社 設計 : 45 社 施工 : 180 社 その他 : 9 社
代表者名	遠藤安男 (㈱遠藤工務店代表 取締役社長)
主な受賞歴・ 活動内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・ふくしまの家復興住宅供給システムプロポーザル広報団体に選定 ・経営セミナーの開催 ・技術セミナーの開催

地域型復興住宅の主な工法・価格帯

主な構造・工法	木造軸組工法
価格帯	1,180 円～1,480 万円
価格の基準面積	87.77 m ² ～110.97 m ²
価格に含まない 項目	屋外工事費、外構工事費、 設計料、諸手続費

* 価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。
詳しくはお問い合わせください。

グループ全体の施工実績（年間）

建設戸数*（木造戸建）	195 戸
うち地域材活用の住宅	9 戸
うち長期優良住宅	6 戸
グループとしての 施工実績	なし 戸
グループとしての地域 型住宅の受注可能戸数	200 戸
自由記入欄 (上記以外の実績等)	増改築・リフォーム 工事を 600 棟 (年間)

* 参画する施工業者の建設戸数の合計

連絡窓口

担当者名	竹谷英幸	メール	kenren@kensetufukushima.gr.jp
電話番号	0243-68-2121	F A X	0243-68-2122
ホームページ	http://www.kensetufukushima.gr.jp		
自由記入欄	お問合せ時間：平日 8:30～17:30		

地域住宅生産者グループ

全建総連福島（福島県建設労働組合連合会）

地域型復興住宅のイメージと特徴

■ 憩 (IKOI) 1,180 万円 (税込) から
シニアのプランで、リビングを中心として、
広がりとおくろぎのある高性能木造住宅。

■ 望 (NOZOMI) 1,480 万円 (税込) から
若年層向けのプランで、ライフスタイルに合
わせた設計が可能なシンプルな高性能木造
住宅。

<高性能と地域密着型>

耐震等級 2、省エネ等級 4 を標準とし、長期優良
住宅にも対応を可能します。地盤調査、かし保険、
長期維持管理計画書、住宅履歴を義務化します。こ
れにより、完成・引き渡し後も計画的に住宅点検を
を行い長期にわたるメンテナンスが可能となります。

地域の建設業者が施工し、引渡後もメンテナンス
を行う事により、将来にわたり居住者のニーズに対
応します。

ゆうゆう住宅「憩 (IKOI)」



ゆうゆう住宅「望 (NOZOMI)」



ゆうゆう住宅「憩 (IKOI)」
(木造平屋 3 LDK (87.77 m²))



ゆうゆう住宅「望 (NOZOMI)」
(木造 2 階建 3 LDK (110.97 m²))



代表的事例の概要

構造	木造軸組工法	床面積	87.77 m ² ~110.97 m ²
設計	—	施工	—
施工費	1,180 万~1,480 万	備考	—

設計方法や地域材活用に関する特徴

■設計は専門知識豊富なチーム体制

- ・長期優良住宅の設計には、より高度な設計が求められます。当団体では、長期優良住宅を設計した実績を持つ設計士で設計チームを構築し、長期優良住宅未経験工務店の支援や、お客様への対応を行います。
- ・地域材については、県内の林業・製材業の事業所の窓口と連携し、住宅取得者へ県産材・地域材の利用をPRし、利用促進に努めます。

主に活用している地域材について

地域材の名称	福島県産材
樹種	杉、アカマツ
産地	福島県全域
認証制度等	—
主に取扱う材種	無垢材
主に取扱う部材	柱材、梁材、羽柄材、内装材
自由記入欄	地域型復興住宅では安全な地域材を70%以上活用した住宅を供給します。また、出荷証明を付けます。

性能・仕様および施工方法等に関する特徴

■住宅瑕疵担保履行法に対応した高耐久・高品質な木造住宅

- ・「ゆうゆう住宅」は、全建総連が住宅保証機構と提携して運営しています。住宅瑕疵担保責任保険「まもりすまい保険」の基本となる一般住宅よりも高い設計施工基準で建てるので、太い柱、丈夫な基礎、床下の防湿・換気、小屋裏の換といった木造住宅の耐久性を高める対策を標準仕様としています。
- ・住宅の「構造耐力上主要な部分」と「雨水の侵入を防止する部分」に瑕疵(欠陥)が見つかった場合には、住宅の引渡しから10年間は補修費用等についての保険金が支払われるので安心です。

保険の対象となる範囲

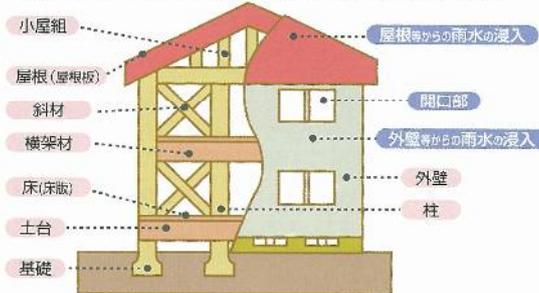
住宅品質確保法で定められた、構造耐力上主要な部分及び雨水の侵入を防止する部分に関する瑕疵担保責任の範囲が対象。

保険の対象事例

- 基礎・柱・はり・壁等のひび割れ、欠損など
- 床の傾斜、たわみ、破損など
- 壁の傾斜、たわみ、破損、雨漏りなど
- 屋根からの雨漏りなど(仕様による)
- 土台、柱などの傾斜、たわみ、破損など

木造軸組工法の戸建住宅

(例)2階建ての場合の骨組み(小屋組、軸組、床組)等の構成



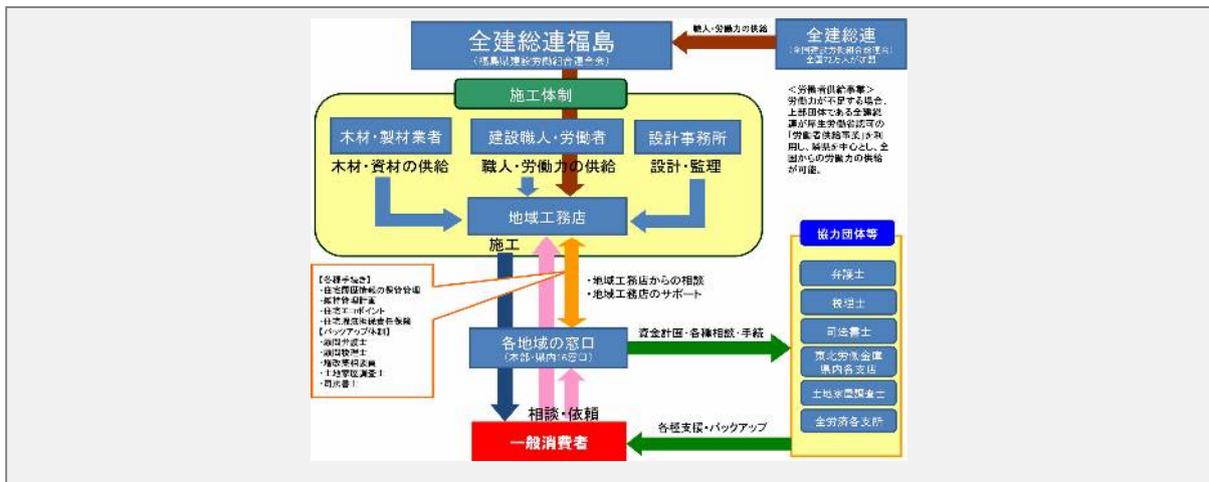
地域住宅生産者グループ

全建総連福島（福島県建設労働組合連合会）

地域型復興住宅の生産供給や流通資材の調達に関する体制

■ 地域産業と地域性に配慮した復興住宅の供給

- ・供給地域ごとに可能な限り必要な材料と人を地域の中で集めることにより、工務店などの地域産業の活性化と地域性に配慮した住宅の供給と被災地の効用創出・雇用促進を行います。また、可能な限り県産材・地域材の利用促進に努めます。



施主からの相談体制および維持管理（アフターサービス）の体制・取組み

■ 県内全域に定期的なメンテナンス体制

- ・当団体は、県内全域に工務店、設計事務所、木工・製材工を有し、板金、左官、塗装、建具、電気、設備工など各職種も含め、7,200名が加盟しています。万が一、復興住宅を手掛けた工務店等が倒産や廃業を余儀なくされた場合においても、継続して完成・引渡のできる体制を構築しています。

完成・引き渡し後の住宅取得者からの問い合わせ・相談に対し、地域に根差した工務店と県内各地に配置された団体事務所により迅速に対応が可能です。加えて、30年にわたる住宅履歴情報の保管・管理と維持計画書の作成により、定期的かつ長期的にわたる保守・修繕のメンテナンスはもとより、経年の家族構成や生活環境の変化に応じた増改築・リフォームにも対応が可能です。

